

2026年度

生産物流研究部会

全体最適の物流による生産性向上
～ムダを省いた物流システムの構築～

2026

6/15 月

2027

2/26 金

全6例会

- 1 生産物流研究部会
- 2 生産システム研究部会
- 3 モノづくり人材育成研究部会
- 4 モノづくり競争力研究部会
- 5 生産現場改善研究部会
- 6 葦クラブ研究部会

2026年度 生産物流研究部会

「全体最適の物流による生産性向上」 ～ムダを省いた物流システムの構築～

2024年問題や物流費の高騰など物流は大きな変化を余儀なくされ、様々な課題に挑戦してきました。これらの課題を1つ1つ解決していくうえで、モノと情報の流れをよりスムーズにし、ネックと停滞部分が見える化し、我々が築き上げてきた力強い現場に、新たな技術を活用した自動化や物流作業の効率化など、全体を俯瞰した物流システムの構築へと改善を進めてきました。当部会では各社の様々な物流改善事例の研究を通して、モノづくりにおける最適物流について考えます。

第1例会

とき

2026年 6月15日(月)・16日(火)・22日(月)・23日(火)

ところ

オリンパス(株) 相模原物流センター (神奈川県相模原市)

13:30~17:00

「『医療を止めない』物流体制の強化」 ～医療メーカーとしての自動化取り組み～

主な取扱品目：

消化器用内視鏡システム、
外科用内視鏡・手術システム、
内視鏡関連処置具・治療機器

オリンパス(株)

サプライチェーンマネジメント日本地区物流統括シニアエキスパート

原 英一 氏

オリンパスは、相模原物流センターに可変式自動梱包機を導入し、2025年1月に本格稼働を始めた。同拠点ではこれまでも倉庫の自動化への取り組みを強化しており、自動梱包機の稼働でさらなる業務効率化を図る。“物流の2024年問題”が医療にも影響を与え、対策が求められる中、自動化により「医療を止めない」物流体制の強化を進めるオリンパスの取り組みについてご紹介いただく。

第2例会

とき

2026年 8月20日(木)・21日(金) 13:30~17:00

ところ

シスメックスRA(株) (長野県塩尻市)

「グローバルへの安定供給と生産性向上を実現する グループ機器生産体制の強化」 ～生産効率向上と生産エリア拡張で従来の2倍の生産能力に～

主な生産品目：

採血管/採尿管搬送装置、塗抹標
本作成装置、血液凝固分析装置

シスメックスRA(株)

代表取締役社長

尾黒 昌彦 氏

シスメックスRAは、検体検査用搬送システムなど臨床検査室の効率化に不可欠な機器を設計・生産する基幹拠点として、長野県塩尻市に新工場を竣工し、2025年6月より出荷を開始した。AIとロボットを軸に、全フロアをシームレスに結ぶ自動立体搬送システムを導入し、物流プロセスを高度化。さらに混流生産ラインの拡充により多品種生産に対応し、生産能力は従来比2倍へと進化した。今回、その革新的取り組みをご紹介いただく。

第3例会

とき

2026年 10月19日(月)・20日(火) 13:30~17:00

ところ

(株)アルプス物流 大栄倉庫 (千葉県成田市)

「電子部品に特化した入出庫、保管の効率的な自動倉庫運用」 ～自社WMSと自動倉庫の融合による最適物流の構築～

主な取扱品目：

電子部品 (半導体、コンデンサ、
抵抗、コネクタ、リレー、スイッ
チ等々)

(株)アルプス物流

本社保管BU部長

野殿 征範 氏

アルプス物流は、成田市の大栄倉庫にラピュタロボティクス社「ラピュタASRS」を導入。電子部品を4,000箱のBINに保管し、16台のAGVが入出庫する自動倉庫の運用を開始した。ASRSはアンカー不要で設置できる構造により、賃借倉庫でも導入可能となった点が採用の決め手である。電子部品の取り扱いを自動化でシンプルさ作業に変更し、自社開発の倉庫WMSと自動倉庫を連携。効率的な作業により作業負担を軽減させた。今回は、この自動倉庫による入出庫効率化と標準化の実践をご紹介いただく。

(株)アイシン	生産・物流改革部物流革新室室長	大東 政則 氏
(株)イノアックコーポレーション	生産管理本部物流統括部部长	三浦 丈史 氏
(株)オティックス	生産管理部海外事業グループGL	杉本 勝利 氏
小島プレス工業(株)	生産企画部物流管理課課長	原田 聡 氏
トヨタ自動車(株)	生産調査部主査	島村 明邦 氏

13:30~17:00

- ①会社概要説明
- ・テーマのプレゼンテーション
- ②工場(現場)見学
- ③グループディスカッション
- ④発表・質疑応答

第4例会

と き 2026年12月2日(水)・3日(木) 13:30~17:00

と ころ トヨタ自動車(株) 堤工場 (愛知県豊田市)

主な生産品目:
 自家用車(「プリウス(PHV含)」「カムリ」「クラウン(エステート、スポーツ、クロスオーバー)」「カローラ(セダン、ツーリング、スポーツ)」ほか)

「ジャストインタイムな構内物流の追求と標準作業の守れる組立工程づくり」 ~マルチパスを見据えたこの先10年を支える組立のものづくり~

トヨタ自動車(株)

堤工場組立部部长

野々村一紀 氏

堤工場では、トヨタ生産方式(TPS)を基盤に、構内物流の最適化と標準作業を確実に守れる組立工程づくりを継続して進化させてきた。その結果、多車種(8車種)、年間約40万台を生産する量産工場として、その使命を果たし続ける一方、部品種類の増加、人の多様化、物流の複雑化といった課題に直面している。こうした環境下でも「世界屈指の量産力でクルマと工場の未来を変える」を掲げ、物流・生産ライン一体で、この先10年あるいはそれ以上を見据えた競争力のある組立工場の姿を描き、その実現に向けて愚直に改善を積み重ねている。今回は、①ジャストインタイムな構内物流の追求(渋滞のないコントロールされた物流)、②マルチパスウェイ・多様化を見据えた、人にやさしい「良い工程」づくり について、その取り組み事例をご紹介します。

第5例会

と き 2027年1月14日(木)・15日(金) 13:30~17:00

と ころ

依頼中

※訪問先が確定次第、登録者の皆様に改めてご案内いたします。

第6例会

と き 2027年2月25日(木)・26日(金) 13:30~17:00

と ころ オムロン(株) 草津工場 (滋賀県草津市)

「多品種少量生産を革新する搬送自動化」 ~生産と技術と営業が連携して進化させる搬送ソリューション~

オムロン(株)

草津工場製造課長
 生産技術課長

西林 和則 氏
 源 幸雄 氏

主な生産品目:
 FA制御コントローラ系の製品
 (約4800品種)

オムロン草津工場は、月産20台以下の生産が全体の85%以上の超多品種少量生産ながら、自社開発の自律走行搬送ロボット(AMR)で、人が運んでいた組立ラインと出荷検査工程間の搬送を自動化。ROIと省電力の観点で自動化のネックになっていた搬送コンテナの積み込み・積み降ろしを電力不要のからくり機構を独自開発し、対象搬送品の自動化率100%とリードタイム10%削減を実現した。現在も生産・技術・AMR営業部門が連携し、搬送エリアの更なる自動化領域の拡大や稼働率向上などの課題解決を進めている。今回はこれらの取り組みについてご紹介いただく。

2026年度 生産物流研究部会

開催要領

対象：IE、物流、生産管理、生産技術、製造部門スタッフ等

運営方法：

- ① 当研究部会では、各例会を2グループに分けてご案内いたします。(第1例会は4回に分けて開催いたします)
- ② 講師の都合などの事情により、日程・時間・内容並びに開催形態の変更、参加の制限をさせていただく場合がございます。
- ③ 集合場所・時間等の詳細案内を開催の約1カ月前に登録メンバーへEメールにてご案内しますので、都度ご出欠をご返信ください。なお、同じ組織であれば、登録者以外(代理)の方の参加も可能です。
- ④ 各例会とも指定の集合場所・時間に各自でご集合ください。**現地集合・現地解散**となります。
- ⑤ 視察先の都合により、同業者の方々のご参加をお断りする場合があります。その際は、他の例会への振替参加(+1名)をご案内いたします。
- ⑥ 年間の運営ガイダンスは第1例会の際に行います。
- ⑦ 申込締切日 6月8日(月)・・・遅れる場合は予めご連絡ください。

年間登録費：中部IE協会 会員 89,100円／ 一般 127,600円 ※1名あたり。資料代・消費税を含む。

- ① 申込受付後、請求書を送付いたしますので、年間登録費は請求書に記載の期日までに指定の銀行口座へお振り込み願います。振込手数料は、お客様にてご負担ください。
- ② 6月9日(火)以降のキャンセルについては、年間登録費の返金を致しかねます。(登録者の変更をお願いいたします)

メンバー特典：当研究部会の登録特典として、下記の講座へ、**1名に限り会員価格の半額**でご参加いただけます。詳細は別途ご案内いたしますので、是非ご参加ください。

2026年9月24日(木) レイアウト改善セミナー (28,600円→14,300円 消費税含む)

注意事項

下記事項をご確認、同意の上、お申込みをお願いいたします。

1. 定員の都合により、お申し込みをお断りする場合があります。
2. 講演の録画、録音、配布資料記載事項の無断転載を固くお断りいたします。その様な行為が発覚いたしました場合、事務局より削除を要請し、損害賠償を請求させていただきます。
3. 申込者もしくは代理参加以外の参加はご遠慮願います。
4. 本注意事項については、代理参加となった場合は、代理参加者に自動的に適用されます。

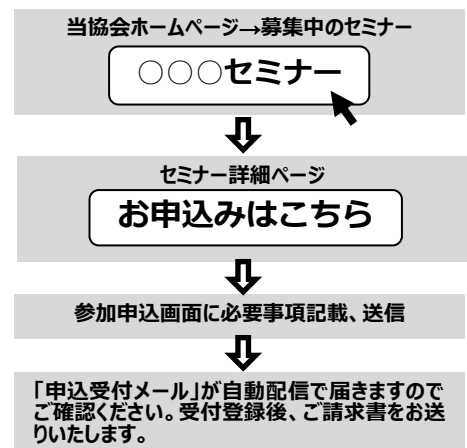
申込方法

当協会ホームページ(<https://www.cpc.or.jp/ie/>)トップ画面右上の「募集中のセミナー」バナーからお申込みください。

募集中のセミナーは、こちらからご確認ください。



<申込手続きの流れ>



※WEB申込が難しい場合は、ホームページよりFAX申込用紙を出力し、必要事項をご記入の上、FAXにてお送りください。

【お問い合わせ先】 中部インダストリアル・エンジニアリング(IE)協会 担当: 上田・高橋
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階
TEL 052-221-1261 FAX 052-221-1265 <https://www.cpc.or.jp/ie/>

2026.3.30